

鳥獣害に強い地域づくりを目指して

～地域が一丸となって鳥獣害対策をしましょう～

鳥獣害対策マメ知識

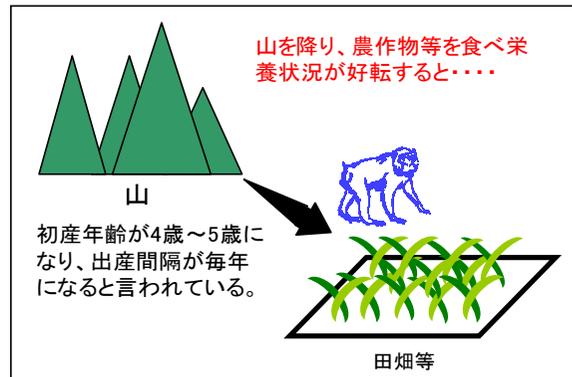


サルって、本当はどんな生き物？

- サルはメスとオスからなり、行動範囲を作り群れで行動します。メスは生まれた群れで一生を過ごしますが、オスは生後4年～5年で群れを離れ、他の群れに移ったり、オスだけで群れを作ったりします。また1頭で動き回る通称「ハナレザル」も存在します。
- その「ハナレザル」は、偵察員とも言われており1頭で畑を荒らすサルが現れた場合、後に集団でやってくる可能性があります。1頭のサルこそ注意が必要です。
- 交尾期は9月～12月、出産期は3月～6月です。1回の出産で赤ん坊を1頭を生まみます。通常、7歳～8歳程度で初産年齢となり、出産間隔は2～3年ですが、農作物等を食べて栄養状態が好転すると、初産年齢や出産間隔が早くなると言われています。



毛づくろいをする猿の親子



放棄された大根を食べる猿